



1 学期を振り返って ～経験が子どもを変える～

1 学期が終了しました。私自身、初めての小学校勤務で慣れないことも多い中、ご迷惑をおかけすることもあったと思いますが、皆様のあたたかいご理解とご協力のもと、無事に1 学期を終えることができました。まずは感謝申し上げます。



振り返ると、たくさんの経験にあふれた1 学期でした。仲間との出会い、授業や農作業を通じた自然とのふれあい、社会科見学での新たな学び、宿泊行事での仲間づくり、登校班やたてわり活動での異学年交流など…。その一つ一つの経験から得る学びこそが、子どもたちが少しずつ成長する糧になったと思っています。

日々の何気ない生活の中にも、たくさんの経験があったことでしょう。時には転んでケガをした、友だちとケンカしたといった、マイナスの経験もあったことと思います。しかし、それもまた、子どもたちにとってはかけがえのない経験であると考えています。

昔、恩師から「人生は選択の連続だが、人間は自分が経験したことの中からしか選択ができない。経験の少ない人は、右の道を進むか、左の道を進むかで迷うが、経験豊富な人には、第3の道、第4の道が見える。だから将来、選択肢をたくさん持てるように、失敗しても成功してもいいからたくさんの経験をして、多くの事を学びなさい。」と教えられました。この年になってから、「あの時、あの経験しておいて良かった。」と思える事もあります。

授業で学ぶ知識や技能も大事ですが、経験は一生の宝物になります。

北小の子どもたちは、この4ヶ月、たくさんの経験を通して、着実に成長しています。その歩みを今後も継続するために、まずは42日間の夏休み、学校ではできない事をたくさん経験して、多くの事を学んでください。

2 学期も多くの学びにあふれた、たくさんの経験ができるよう、先生方は万全の準備をします。9月1日にひとまわり成長した皆さんと再会できることを楽しみにしています。



着衣泳教室 ～自分の安全は自分で守る～

7月13日（月）、本校プールで恒例の着衣泳教室が行われました。

フィッツスポーツクラブより講師の先生にお越しいただき、着衣のまま水に浮く方法等を教えていただきました。講師の先生のご都合で、3、4年生で実施することはできませんでしたが、受講した子どもたちは、真剣に講習を受けていました。



中高生の水の事故が増えたと感じています。おそらく、コロナ禍で水泳の授業を十分に受けられなかった世代ではないかと思われるのですが、北っ子には、いざというときは、自分の身を自分で守れる人になって欲しいと思います。これも、学校の授業では学べない、貴重な経験になりました。

おやじの会の皆さんによる草刈り ～地域の支援～



ひと雨ごとに雑草が成長する嫌な季節ですが、今年も、頼もしい助っ人にお手伝いいただき、草刈りを行いました。6月26日(金)、おやじの会の皆さんに来ていただき、あいにくの小雨の中、雨と汗でびしょ濡れになりながら、校地内のあちこちを綺麗にさせていただきました。雨が強くなったため、途中で作業を中断したのですが、土日の間に、こっそり続きをやってくださったようで、月曜に出勤した職員が感動していました。

目に見えない支援も含め、多くの方の支えがあつての北小教育だと、改めて痛感しました。

おやじの会の皆さん、本当にありがとうございました。



北小まつり、開催 ～たてわり活動はじまる～

梅雨の晴れ間の七夕の7月7日(火)、たてわり活動の一つである北小まつりが行われました。

学年をまたいだ、たてわりグループを編成し、5、6年生が中心になって出し物を決め、準備をした模擬店やアトラクションが並びました。当日は、店員とお客さんを交代しながら、楽しいひとときを満喫しました。下級生が看板を持って大声を出して、客引きに駆け回る姿が微笑ましかったです。



たてわり活動は、決して単発的な活動ではありません。年間を通して、異学年間交流をすすめるという目的があります。お互いが顔見知りになることにより、お兄さん、お姉さんが下級生に様々な事を教え、下級生は何かあったときはお兄さん、お姉さんを頼れるようになることがねらいです。今後、児童会活動や運動会でもたてわりグループを使った活動が展開されます。

北小まつり以降、休み時間には、上級生のお兄さんやお姉さんと遊ぶ下級生も見られるようになりました。同じ学び舎で暮らす仲間として、みんな仲良くして欲しいと願っています。



「北」が出てきた!! ～創立50周年を前に～

4月から始めた中庭のタイル洗浄がやっと終わりました。百葉箱の近くのタイルをきれいにしていると、タイルで作られた「北」の文字が現れました。

敷島北小学校は、昭和51(1976)年に敷島小学校の一部と睦沢小学校、吉沢小学校を統合して作られました。来年度で創立50周年を迎えます。(現在、記念式典の実行委員会の皆さんが、来年度の式典に向けた準備を進めてくださっています。)

「北」の文字を見つけた時、創立当時の人々の思いに触れた気がして、とても厳粛な気持ちになりました。「ここに北小があるぞ!」ということが空からでもわかるように、わざわざタイルに細工をしたのかもしれませんが。北小にとっての宝物がまた一つ増えた気がして、とても嬉しくなりました。



夏休み中のお願い

夏休み中、担任の先生方は毎日学校にいるわけではありません。個人的なお休みを取る以外にも、研修(出張)があったり、会議があったりして、学校に不在の日もあります。

そんな中でも平日には日直がいますので、何かありましたら、敷島北小(277-5711)日直あてにお電話をください。(日直→職員に伝達します。)

土日祝日と学校閉庁日(お盆中)は、学校に電話しても誰もいませんので、市教育委員会(278-1696)または市役所(276-2111)にお電話ください。(市→校長→職員に伝達します。)